

## 4月1日：VN指数は反発 (VN-Index +0.80%)

- 世界の主要市場と同様に、VN指数は上昇して取引を開始した。
- 上昇幅は大きかったものの、その多くは大型株によるもので、流動性は依然として弱いままだった。
- そのため、後場に売り圧力が強まると、指数は急落した。
- ただ、銀行や金融サービスセクターが相場を押し上げ、最終的には本日の最高値で取引を終了した。
- 308銘柄が上昇、133銘柄が下落、81銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は29.3%減の15.0兆ドンとなった。

## VN30指数は上昇をけん引 (VN-30 +0.96%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、22銘柄が上昇、5銘柄が下落、3銘柄が変わらずとなった。
- VRE (+4.44%) や STB (+3.66%)、VIC (+2.93%) などが大きく上昇した。
- 一方、GVR (-1.70%) と BVH (-1.13%) が主に足を引っ張った。

## セクター・個別株の動き

- VRE (+4.44%) は4月22日に開催予定の2025年度年次株主総会資料を公開した。2025年の純利益目標は4兆7,000億ドン（前年比+15%）と設定され、達成すれば過去最高記録となる見通し。また、同社は2025年に約12万㎡の店舗面積を導入する計画。
  - HVN (+1.56%) は監査済み決算にて純利益が7,000億ドン増加した。
  - 外国人投資家は4,400億ドンを売り越した。SSI (+0.19%)、MSN (-0.90%)、FRT (-6.67%) が大きく売り越された。一方、VRE (+4.44%) や VHM (+3.31%) が大きく買い越された。
-

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。